

平面摩擦試験機

Section. 28

Cat. No. AR-16

= 概 要 =

本機は、(社)自動車技術会 (Society of Automotive Engineers of Japan Inc.) によって定められた JASO M 403/88/シ-ト表皮用布材料の平面摩擦試験機 (B 法) です。

測定方法としては、幅 70 mm、長さ 300 mm の試験片を縦及び横の方向から 1 枚ずつ取り、図 1 に示すように試験機の平面摩擦耗台に、クッション材⁽¹⁰⁾を置き更にその上に試験片の表面を上にしてしわのないように置きクランプで固定する。次に JIS L 3102 (綿帆布) の 6 号綿帆布を取り付けた図 2 の摩擦子を試験片の上におせる。摩擦子を含めて押圧荷重を 9.81 N {1 kgf}, ストロークを 140 mm、速度を 60±10 往復/min. として 10000 往復の試験を行う。

結果は表 1 の基準により判定し、等級と実物見本で表す。

注⁽¹⁰⁾ クッション材は厚さ 10±1mm, 20% 圧縮応力が 0.79 - 1.08 N/cm² {0.08 - 0.11 kgf/cm²} のウレタンフォームを用いる。

図 1

図 2

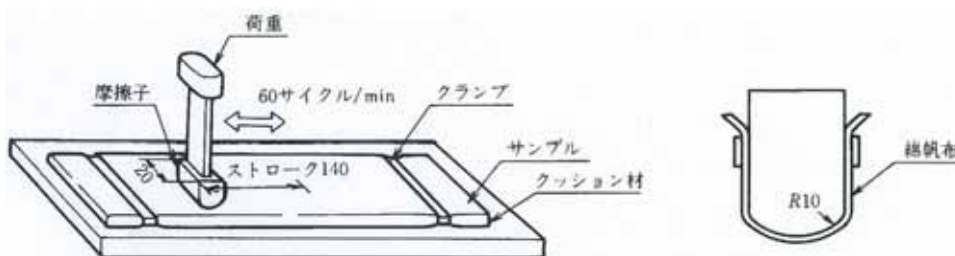


表 1

等級	判定基準
5	変化が認められない
4	変化がわずかに認められる
3	変化が明らかに認められる
2	変化がやや著しい
1	変化が著しい

= 仕 様 =

型式	: AR-2S (試料数: 2個掛)	AR-4S (試料数: 4個掛)
試料布寸法	: 70 (W) x 300 (L) mm	
クッション材	: 10±1 mm (ウレタンフォーム), 圧縮応力 0.79 - 1.08 N/cm ²	
摩擦布	: 綿帆布 (JIS L 3102), No. 6	
押圧荷重	: 9.81 N (1 kgf)	
ストローク	: 140 mm	
往復回数	: 60±10 往復/min.	
試験回数	: 10000 回	
摩擦子先端	: 100R	
電源	: 100V, 50 or 60Hz, 1	



* 改良の為、仕様・外観は予告なく変更する場合があります。